

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 多治見北高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和8年9月3日(木) 14:00～16:00
- 3 開催場所 多治見北高等学校図書館
開催にあたり、委員による学校祭(北辰祭)の参観を実施した
- 4 参加者

会 長	田口 尚之	愛知教育大学教授
委 員	成瀬 律子	多治見市子ども情報センター所長
	谷口 信也	多治見市教育研究所所長
	櫻井 淳子	会社員・元本校PTA役員
	灰塚 恭子	主婦
	大脇 恵一	(有)大脇サービス代表取締役
	村瀬 賢司	本校PTA副会長 (欠席)
学 校 側	田中 誠二	校長
	酒井 里美	事務部長
	市川 学	教頭 (欠席)
	稲垣 真太郎	教務主任
	上田 泰彦	進路指導主事
	加藤 大	生徒指導主事

5 会議の概要(協議事項)

(1) 学校祭(北辰祭)について

意見1: DXサークルでは、質問に対して生徒が自信をもって受け答えしており、日頃の活動の成果がよく表れていた。

意見2: 工夫を凝らした発表で、内容の重複がなく、それぞれの個性が感じられた。

意見3: その時々々の流行や時代性を反映した内容となっており、生徒たちが今の感覚にあったテーマを選んでいることに感銘を受けた。

意見4: 劇は観客も多く、プログラムも工夫されており、円滑に運営されていた。

意見5: 劇で役者の声が聞き取りにくい場面があった。集音マイクやピンマイクの活用など、音響面の改善を検討してほしい。

⇒ 集音マイクを設置しているが、十分に活用できていない現状がある。演劇指導の講座も実施しているが、その内容が参加者以外へ共有されていない。

意見6: DXサークルによるプロジェクションマッピングも見学したかった。

⇒ 次回はプロジェクションマッピングを紹介する機会を設けたい。

(2) 教育指導の重点及び学校経営計画の進捗状況について

- 教 務：オープンスクールで中学生と保護者へ教育活動を積極的に公開していること、11月に多治見高校と相互で授業公開を予定していること、充実したICT機器を活用してDXハイスクール事業を推進していることを報告した。
- 進路指導：各学年に応じた進路指導を順次行っていること、総合型選抜や学校推薦型選抜をはじめ、多くの推薦入試で面接が課されることを踏まえ、全校生徒を対象に外部講師を招いた面接講習会を体育館で実施すること等を説明した。
- 生徒指導：警察と連携し、薬物乱用防止及びネット犯罪防止講座を実施したこと、新入生を対象に情報モラル指導を行ったことを報告した。学校祭では生徒の主体性を重視し、リーダー育成を進めているため、取組みに時間を要し、失敗も見られるが、教員が支援しながら温かく見守っていることを説明した。また、夏休み明けの欠席者が多く、課題提出への不安や登校意欲の低下を理由とする生徒も見られること、学校生活や人間関係、学習面でつまずきのある生徒への支援を進めるとともに、未然に防ぐ取組みの充実が必要であることを説明した。

意見1：欠席者数に学年差はあるか。また、その理由は何か。

⇒ 大きな差はないが2年生の欠席がやや多い傾向にある。完璧にできない自分を許せない生徒が増えているように感じる。全てを完璧にやらなければならないと考え、その価値観によって苦しむ生徒もいるのではないか。

意見2：5教科受験を前提としているが、文系・理系に分かれた後も国公立大学を中心に考えることで、生徒を追い込んでいる面はないか。私立大学や総合型選抜、学校推薦型選抜など、多様な進路選択についても積極的に考えてよいのではないか。また、推薦・総合型選抜対策については、外部機関の活用により教員の負担軽減を図ってはどうか。

⇒ 私立大学の年内入試の動きが広がっており、総合型選抜や学校推薦型選抜の比重も高まっている。一方で、文部科学省の方針により面接を課す大学も増えている。そのため、本校では受験対策としてだけでなく、日頃から面接やマナーを身に付けられるような教育活動を進めたいと考えている。

意見3：学習指導要領でもAI活用が取り上げられているが、本校では今後どのように活用していくのか。

⇒ 授業での活用はまだ限定的であるが、英語や国語の小テスト作成などで活用している。なお、10月には生成AIに関する講演会を予定している。また、高校2年生の小論文指導ではAIを使用した教材の導入を検討している。

(3) 学校評価アンケートについて

生徒、保護者対象の学校評価アンケートを12月に実施する。質問項目に目を通してもらい、後日意見をいただきたい。また、12月には各委員にも回答いただきたい。

6 会議のまとめ

第2回学校運営協議会では、特別活動の主要な行事である学校祭（北辰祭）を参観して生徒が活動する様子から学校の教育活動についての意見交換を行った。クラス等の企画に参加したり、直接生徒と会話を交わしたりすることで、生徒実態に触れたうえで本校の教育について検討いただいた。教育の質を高め、教員負担を軽減するような意見が活発に交わされた。議論を参考に今後の学校運営を進めていきたい。